

# 支援センターだより

平成29年度  
第3号

〒780-0972 高知市中万々78番地 高知県立高知ろう学校 相談支援部

電話 088-823-1640 FAX 088-823-1752

E-mail : ro-s@kochinet.ed.jp



朝夕は秋の気配ですが、昼間はまだまだ残暑は厳しいようです。体調管理には十分気をつけて下さい。

さて、7月29日～30日の2日間、本年度は高知県で第69回四国地区聾学校体育大会が開催されました。高知県障害者スポーツセンターでは卓球競技、高知県春野総合運動公園では陸上競技が行われ、各競技とも熱戦が繰り広げられました。本校の生徒も練習の成果を発揮し、良い結果を残せました。

## 最近の地域支援の紹介

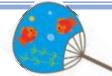
■西部地域における第2回**合同教育相談会**は、県立療育福祉センターの言語聴覚士による聴力検査もあり、4件の児童生徒が参加しました。検査を受けることで、聞こえの状態を確認し、学校での学習方法や生活上の配慮を保護者や先生、関係者と話し合うことができました。

■来年度、難聴児が就学する予定の地域では、保育所と小学校、市町村の関係者が集まり、「聴覚障害の理解と支援」について研修し、環境整備等を進めるにあたって、本校から**講師派遣**をしました。

■1学期は難聴特別支援学級との教育実践交流事業等で**14校訪問**しました。今年度初めて難聴学級を設置した学校や難聴児を初めて担任することになった先生や継続支援を行っている児童などのニーズに合わせて協議し、支援を行いました。2学期も継続実施する学校が多く予定されています。

■昨年度、幼稚部教育相談に来校していた児童の小学校での生活や学習の様子を**参観**しました。

## サマースクール



8月5日(土)、本校でサマースクールを行い、多くの方の参加があり、にぎやかな行事となりました。幼稚部では、1歳～5歳の幼児7名が参加して、手遊びや絵本、うちわの模様付けをしました。マープリングの色を選んだり、シールを貼ったり、絵を描いたりして「マイうちわ」ができあがりしました。

小学部では、グラウンドライダーを作りました。床からフワッと浮いて、スイッと飛び飛行機です。組み立てた後、何度も飛ばして距離を競い、中には10mくらい飛ばした人もいました。表彰式の後にはかき氷を食べて、みんなから「楽しかった」という感想をいただきました。

保護者の方は、貴重な難聴児子育て先輩のお話を聞いて明日からのパワーをもらったようです。

来年も楽しい活動を計画したいと考えていますので、難聴学級の皆さんも夏休みには補聴器や人工内耳を着けた友達と会う機会にしてください。ご兄弟や関係者の方も歓迎します。

「乾燥させてください。」と支援センターへ生徒が来ています。夏休み明けは、強力な乾燥機「ULURA VAC」が活躍しています。

試聴してみると雑音が聞こえることもあります。

まだまだ暑い日が続きます。補聴器や人工内耳は、雨や汗などの水分に弱いので、こまめに拭く、使用しない時は乾燥ケースに入れる(シリカゲルは交換していますか?)、汗で濡れたカバーは取り換えるなどの対策をしましょう。時には、補聴器の電池フォルダーも汗で錆びていないかチェックしてみましょう。

## 本校卒業生 デフリンピックに出場

7月18日～30日にトルコ北部サムスンで開催されたデフリンピックに本校卒業生、森光佑矢さん(金沢星稜大学)が陸上男子800メートル、1500メートル、4×400メートルリレーに出場し、800メートルでは1分54秒56の日本ろう新記録をマークしました。また1500メートルは7位、リレーでは5位という成績を残しました。これからの活躍にも期待したいと思います。